



富良野市

R 1年 9月
第30号

ファミサポ通信

富良野市ファミリー・サポート・センター
〒076-0025
富良野市日の出町 9-2
ヤクルト富良野センター2階
電話・080-5834-1885
e-mail fms.furano@ezweb.ne.jp



*今月号から2ヶ月ごとの依頼件数をお知らせしていこうと思います。
(7月、8月の依頼件数と人数)

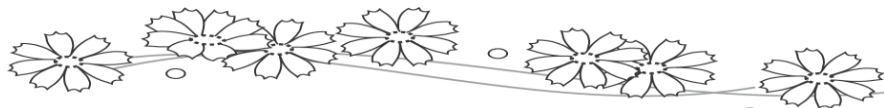


・幼稚園・保育所までの送迎	1件
・習い事への送迎	32件
・冠婚葬祭や学校行事での預かり	4件(5名)
・買い物など外出時の預かり	17件(8名)
・保護者の臨時・突発時の預かり	21件(33名)
合計	75件(89名)



こんにちは、みなさんいかがおすごしですか？
アドバイザーの西村です。
朝晩が急に涼しくなりましたが、体調を崩さないように気を付けたいですね。

収穫の秋です、この時期ならではのものをいっぱい頂きたいものです。でも食べ過ぎには注意ですね。



今後の予定!!

- * 11月 サポーター講習会
- * 12月 全体交流会
- * 2月 交流会
- その他 11月、1月、3月 ファミサポ通信発行

* サポーター講習会の日程が決まりました!

今年度は 11月19日(火)、20日(水)、21日(木)、22日(金)
26日(火)、28日(木) 6日間 24時間になります。

詳しい開催日程や講習内容は次回のお便りでお知らせいたします。皆さんの周りや、お知り合いで興味のある方がいましたら、声掛けをして頂けたら嬉しく思います。

お願いです!

まだまだ、メールアドレスが分からない会員さんが沢山います。今後の連絡手段や急ぎのお知らせなどが生じた場合に、一斉送信などを考えています。ショートメールですと字数制限があったりして不便を感じています。名前だけでかまいませんので空メールを送って頂けますようお願い致します。

e-mail fms.furano@ezweb.ne.jp

R1年度ファミリー・サポート・センター意見交換会

去る9月12日(木)北海道庁別館において全道各地のファミリー・サポート・センターのアドバイザー、コーディネーター、各関係機関の職員(65名)が出席する研修会がおこなわれて、サブリーダーの大野さんと参加してきましたので、一部ですがこの通信をおかりして、報告させていただきます。



* 行政報告・北海道保健福祉部子ども未来推進局からお知らせ

* 活動事例報告・いしかりファミリー・サポート・センター

アドバイザー三浦 ひとみさんより事例発表

* 全体討議・共通テーマ

「提供会員をふやすための取り組み等について」

- 新聞の折り込みチラシ、回覧板での周知、新聞に取材してもらう、FM ラジオを利用、広報に載せてもらうなど。
- 幽霊会員を減らすために確認をして、いつとき会員は減ったけど実働会員さんの把握が出来てよかった。
- 2年ごとに提供会員さんには、1~2時間の講習を受けてもらい更新をする手続きをしてもらう。
- 前日や当日の依頼を区別するために、受けてくれる提供会員の負担も含めて料金に差を設けた。
- 送迎にはお互いに不安があるので、免許証の確認や提供会員さんの年齢制限を設けているところもありました。
- * どもも実働会員さんの確保に苦労していました。

知っておこう

おう吐物の処理

冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどによって感染します。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

- ① 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
- ② 次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)を薄めた消毒液で、おう吐物のあった部分を再度ふく。汚れた物はすべてポリ袋に入れ、それらは、消毒液をかけてから密封して捨てる。
- ③ おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に1分間つけてから洗濯する。
- ④ さらに乾燥機にかけたり、アイロンをかけたりすると、熱に弱いノロウイルスは死滅しやすい。

